

ビジョン推進に向けたヒアリングとアンケート資料

1. ヒアリングおよびアンケートの目的

平成 14 年度より「鳴子ダム水源地域ビジョン」の調査・検討を行い、本年度は、その集大成とも言えるビジョンの策定を行っている。

本ビジョンは、委員会や専門検討会等より貴重な意見やアイデア等を頂戴しながら、よりよい地域づくりに貢献できる水源地域ビジョンとしてとりまとめが行われている。

本ヒアリングは、現在とりまとめが進む水源地域ビジョンで掲げられた理念や方針、さらには基本施策、ビジョン展開等を実現するために、ビジョンを行動に移すための「組織のあり方」や「既存組織の参画意思」等を確認して、より具現的なビジョンとすることを目的に行われるものである。

2. ヒアリング内容

ヒアリングの内容は以下のとおりである。

【基礎編】

組織の概要

活動内容

活動計画

活動に係る他組織との連携

活動上の問題点

【ビジョン編】

ビジョンメニューで参画してみたいもの

まちづくりかわら版に対するご意見

【推進編】

ビジョン推進のしかた

鳴子のまちづくりに関して必要と思われること

3. ヒアリングの概要

(1) ヒアリングのスケジュール

2月15日（場所：川渡公民館）

- ・ 鬼首農地開発農業振興組合、鳴子ツーリズム研究会、石の梅まちづくり研究会、鳴子楽郷の会

2月16日（場所：ニコパースター場）

- ・ 鳴子漁業共同組合、鬼首リゾートシステム

2月21日

- ・ 東鳴子夢会議（場所：旅館大沼）、 鳴子町観光協会（場所：観光協会）、玉造商工会鳴子支所（場所：商工会）

(2) ヒアリング結果の概要

- ・ ほとんどの組織が、日ごろから鳴子町内の各組織、団体と連携を図りながら活動している。
- ・ しかし、各組織の活動内容がわからない。
- ・ ほとんどの組織、団体において財源が問題となっている。
- ・ 多くの組織、団体が、ビジョンメニューで示す、水源地を「元気にする」、水源地の「環境を守る」活動メニューに対して参画する意思を表明している。
- ・ かわら版については、既刊の文字の多さや読みにくさの点で指摘を受けだが、内容としては評価を得る。今後については、内容を精査しながら継続的な発刊を求められた。
- ・ ビジョンの推進のしかたと参画については、全ての組織、団体でネットワーク型による推進組織への参画を希望。

4. アンケートの概要

(1) アンケートのスケジュール

アンケートの内容はヒアリングの項目と同等の内容とし、以下の組織に対して2月20日郵送にて配布、2月23日までFAXにて回答を得る。

観光関係	商工関係	農業関係	地域活動関係	学校・教育関係
鳴子温泉観光協会 川渡温泉観光協会 東鳴子温泉観光協会 中山平温泉観光協会 鬼首温泉観光協会 鬼首ペンション村 鳴子まちづくり株式会社	鳴子温泉朝市組合 鳴子町物産協会 鳴子木地玩具共同組合 鳴子漆器組合 調理師会	鳴子町認定農業者連絡協議会 鬼首そば生産組合 鬼首高畑高原野菜生産組合 鳴子町ブルーベリー生産加工組合 中山平日曜農学校 大崎森林組合 鳴子町林業研究会連絡協議会	鳴子町中山間地域活性化推進協議会 鳴子未来創造会議 カムロ企画	鳴子小学校 川渡小学校 鬼首小学校 中山小学校 鳴子中学校 東北大学農学部附属農場

(2) アンケート結果の概要

- ・ 地域内の活動者や組織との連携が既に行われている
- ・ 「地域づくりへの参加と交流」「景観づくり」「自然環境保護」への参加希望が多い
- ・ パンフレット、ホームページ、ポータルサイト等による情報発信に期待
- ・ 多くの組織・団体より参加の意思表示あり